

Games of XXXI Olympiad Rio de Janeiro

大会名	Games of XXXI Olympiad	日付	2016/8/11
場所	Rio de Janeiro	天候	晴れ
試合	第4戦	通算結果	日本3敗1分

Country	RESULT	Country																
日本 Japan	0	2 イギリス Great Britain																
	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1Q</td><td>0</td><td>-</td><td>1</td></tr> <tr><td>2Q</td><td>0</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>3Q</td><td>0</td><td>-</td><td>0</td></tr> <tr><td>4Q</td><td>0</td><td>-</td><td>1</td></tr> </table>	1Q	0	-	1	2Q	0	-	0	3Q	0	-	0	4Q	0	-	1	
1Q	0	-	1															
2Q	0	-	0															
3Q	0	-	0															
4Q	0	-	1															

Start	No.	Name	備考
✓	1	浅野 祥代	GK
46	2	林 なぎさ	
✓	5	中川 未由希	C
✓	6	阪口 真紀	
✓	7	三橋 亜記	
✓	8	西村 綾加	
✓	9	永井 友理	
✓	10	中島 史恵	
5	11	柴田 あかね	
5	13	真野 由佳梨	
✓	14	錦 織 えみ	
✓	16	小野 真由美	
5	22	河村 元美	
4	30	清水 美並	
✓	31	永井 葉月	
✓	32	湯田 葉月	
監督		永井 祐司	
UMPIRE		SEYMOUR Kylie (AUS)	

Start	No.	Name	備考
✓	1	HINCH Maddie	GK
✓	4	UNAWORTH Laura	
✓	5	CULLEN Crista	
5	6	MACLEOD Hannah	
5	7	TWIGG Georgie	
5	8	RICHARDSON-WALSH Helen	
5	9	TOWNSED Susannah	
✓	11	RICHARDSON-WALSH Kate	C
5	13	QUEK Sam	
✓	15	DANSON Alex	
✓	18	ANSLEY Giselle	
✓	19	BRAY Sophie	
✓	20	WEBB Hollie	
✓	24	McCALLIN Shona	
✓	26	OWSLEY Lily	
✓	28	WHITE Nicola	
監督		KERRY Danny	
UMPIRE		ESKINA Elena (RUS)	

Country	Min	Name	Action	Score

Country	Min	Name	Action	Score
GBR	5	OWSLEY Lily	FG	0-1
GBR	55	WHITE Nicola	PC	0-2

リオデジャネイロオリンピック第4戦は、イギリス(GB)との対戦となった。

1P 日本のセンターパスにより前半戦が開始される。立ち上がりから激しい攻防が続く、日本は全体をコンパクトに保ちアウトレットをコントロールする。これに対しGBは、後方で展開しながら前線へボールを入れる機会を探る。5分、日本はセンターライン付近から素早いリスタートをレフトサイドへ展開され、そのままドリブルでサークルインを許す。ゴール前へ浮かしたラストパスを処理しようとしたスティックに当たりオウンゴールとなり先制される。その後も、日本は前線からプレッシャーをかけ続け、相手に攻め入る隙を与えない。FW(中島#10、三橋#7、永井友里#9、清水#30、河村#22)とMF(中川#5、柴田#11、湯田#32、永井葉月#31、真野#13)で走り続け、相手コートで奪っては攻撃を仕掛け、何とかチャンスを作り出そうと試みる。14分、プレスから奪ったボールを真野#13から永井葉月#31、清水#30と渡しシュートするが決めれない。

2P 日本はサイドチェンジとショートパスを織り交ぜ相手陣地に攻め込む。18分、ライトサイドからFHを細かく繋ぎPCを取得する。日本はヒットから右外のタッチを狙うが、DFに処理され決まらない。19分、日本ボールの23m内FH。相手5mの反則にチャレンジ(ビデオ)を行うが、判定は日本ボールのFHとなる(通常はPCとなる)。日本は、さらに厳しくプレッシャーをかける。このプレッシャーにGBはミスが目立ち始める。20分、自陣から打ち込んだボールをカットされるが、柴田#11、真野#13がしつこく追いかけて苦し紛れに縦へ入れたパスを河村#22が奪いターンオーバー。サークル内でボールを受けた清水#30が敵をかわしながらPCを取得する。日本は小野#16からタッチを狙うがDFに阻まれる。21分、カウンターからPCを奪われるがGK浅野#1が右下へのシュートを防ぎ追加点を許さない。28分、レフトサイドから高い位置に走り込む清水#30にボールが入りPCとなるが決まらない。さらに日本は得点を奪う為、果敢に攻め込むが前半戦を0-1で折り返す。

3P GBのセンターパスにより後半戦が開始される。立ち上がり、相手コートでボールを奪いチャンスを作り出すが決めれない。GBも素早いリスタートとドリブルでチャンスを作り出そうと試みるが、小野#16を中心とするDF陣(林#2、西村#8、阪口#6、錦織#14)の体をはった守備で相手攻撃の芽を摘む。36分、プレスからカウンターを仕掛けサークル内へ攻めこむ。清水#30がGKの正面まで進み、シュート体勢に入った場面で押し倒され5本目のPCとなる。相手反則も含め、2本連続となるが決めれない。41分、レフトサイドの角度のないところからシュートされるがGK浅野#1が落ち着いて処理する。

4P 46分、GBの得点と審判が判定したが、ビデオ判定で日本のFHとなる。48分、味方のクリアーボールが足に当たりPCを奪われるが、相手反則によりピンチを切り抜ける。49分OWSLEY Lily(#26)にグリーンカードが出る。50分河村(#22)にイエローカード(5分間)が出る。52分、自陣からのボールを奪われシュートを許すが得点を許さない。日本は中盤で細かくパスをまわしながら、サイドチェンジで相手FWを走らせGBのプレッシャーをかいくぐる。日本は、54分サークルトップFHを素早くリスタートしサークル内へ打ち込みタッチを狙うが合わない。その後、カウンターからPCを奪われる。一度はセーブするがリバウンドボールをダイレクトで押し込まれ2点目を奪われる。59分サイドチェンジからのボールを錦織#14がセンターリング。これがPCとなりチャンスを迎える。なんとか決めたい日本であるが、GKに止められ得点が奪えない。その後も走り続けた日本であるが、0-2のまま試合が終了した。

日本	7	PC数	5	イギリス
	8	シュート数	7	

戦評文章：大家 涼子
 記載責任者：長谷部謙二
 校閲：監督 永井 祐司